

「いとろ呉服店」 ペーパークラフト

いとろ呉服店（現在の松坂屋）は名古屋にできた最初のデパートです。明治43年、名古屋高等工業学校（名古屋工業大学）の鈴木禎次教授の設計により、木造3階建て中区栄町（現在の丸栄スカイルの場所）に建設されました。大正14年いとろ呉服店は社名を松坂屋に変更し、南大津町（現在の松坂屋本館の場所）の新店舗に移転しました。この建物では「サカエヤ」という名前で、日用雑貨食料品を販売しましたが、昭和20年の空襲で焼失してしまいました。

